



市からの情報発信

災害時、市からは色々な手段で情報を発信します。
一つでも多く、情報を得る手段を確保しておきましょう！

自動で情報を受信するもの

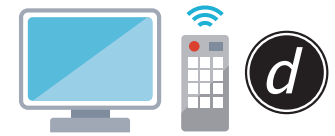
- 1. 緊急速報(エリア)メール**
災害発生時における緊急地震速報や災害避難情報などが吹田市内にいる方の携帯電話に一齐に配信されます。
- 2. 防災情報メール**
登録された方へ気象、地震情報などをお届けします。
- 3. 吹田市防災行政無線**
災害情報や避難情報などを一齐に音声放送で伝達します。

このページは
毎日よく見るところに
貼ってほしいな！



自らで情報を収集するもの

- 1. テレビのdボタン**
市が発信する「避難情報」、「避難所開設状況」。市が発信する情報以外でも「警報・注意報」、「気象情報」をデータ放送で見ることができます。
- 2. 吹田市防災気象情報**
吹田市に特化した気象情報を確認することができます。
- 3. 吹田市ホームページ、公式SNS(吹田市公式LINE・Twitter)**
タイムリーな情報はSNS、詳細な情報はホームページで情報を収集できます。
- 4. 防災行政無線自動応答サービス(TEL:050-3138-4211)**
防災行政無線で放送された内容を確認することができます。



吹田市からの情報発信
一覧はこちら！



自宅にある防災グッズを確認しましょう。

自分に必要なものにチェックをしておきましょう。

非常食品・飲料水

- ☐ アルファ化米
- ☐ 缶詰やレトルト食品
- ☐ 水
- ☐ 使い捨ての皿、コップ

貴重品

- ☐ 現金
- ☐ カード
- ☐ 預貯金通帳
- ☐ 権利証書
- ☐ 免許証
- ☐ 保険証
- ☐ 印鑑

応急医療品

- ☐ 常用薬
- ☐ 絆創膏
- ☐ 包帯
- ☐ ガーゼ
- ☐ 使い捨て手袋
- ☐ ビニール袋

生活必需品

- ☐ 上着
- ☐ 下着
- ☐ 靴下
- ☐ タオル
- ☐ トイレtpペーパー
- ☐ 生理用品
- ☐ メガネ
- ☐ オムツ
- ☐ 耐熱ラップ

その他

- ☐ 携帯トイレ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 携帯電話
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 雨具
- ☐ 筆記具
- ☐ 地図
- ☐ 耐熱ラップ
- ☐ 笛(ホイッスル)
- ☐ カセットコンロ・ガスボンベ
- ☐ ろうそく・ライター
- ☐ 缶切り

感染症対策も忘れずに！

- ☐ マスク
- ☐ 消毒液
- ☐ 体温計



メモ
しよう！

備品のリストについて



家族や年齢によって
必要なものは変わるから
しっかり考えてね！



Suita City

ぼうさいにゅーす

新型コロナウイルスが流行中の今、 もし災害が起こったら…

風水害



地震

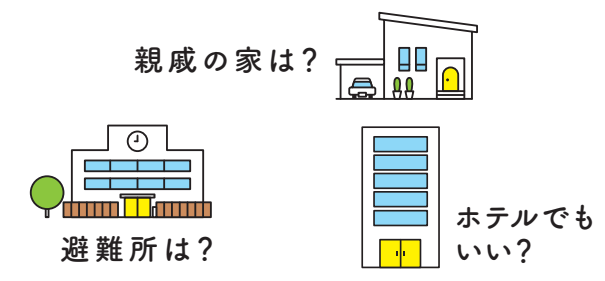


避難は

どうする!?

今だからこそ、大切な人と一緒に確認してほしい「行動」があります。

避難先は人が集中するかもしれない？



感染リスクを考慮した避難のポイント

- ☐ 自宅が安全な場合は在宅避難を。
- ☐ 親戚・知人など頼れる人がいる場合は避難所以外への避難も考えましょう。
- ☐ マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参しましょう。



安全な場所にいる人まで避難する必要はありません。

高熱、強いだるさ、息苦しさなどがある場合

万が一、新型コロナウイルスに感染している場合、他の避難者へうつしてしまう恐れがあります。

まずは！ 新型コロナ受診相談センターへ連絡・相談しましょう。

●新型コロナ受診相談センター：平日9時～17時30分
TEL:06-7178-1370 時間外:050-3531-5598





地震の時に取るべき行動

地震発生後は**落ち着いた行動**が命を救う！

地震は揺れと同時に火災などの二次災害が発生することもある！

地震がおきたらどうする？

まずは！ 落ち着いて、自分の身を守る

机の下などへもぐる。
倒れてくる家具や落下物に注意を。



大きな地震が発生したら、一瞬の判断が生死を分けることもあります。地震がおきても「あわてず、落ち着いて」行動するために、地震発生後の行動パターンを覚えておきましょう。

地震発生

揺れがおさまったら…

1〜2分

3分

5分

5〜10分

10分〜数時間

3日くらい

避難所生活

自宅の安全が確保できる人は無理して避難所へ移動しなくてもいいんだよ！



みんなの行動

- 火の始末をする
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する
- 非常持出品を手近に用意する
- 靴をはく
- 家族の安全を確認
- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 揺れに注意
- 隣近所の安全を確認
- 家屋倒壊などの恐れがあれば避難する
- 電話はなるべく使わない
- 家ラジオなどで情報を確認
- さらに出火防止を
- 子どもを迎えに
- 電気ブレーカーを切る（通電火災を防ぐ）
- ガスの元栓を閉める
- 一時避難地で安否確認
- 消火・救出活動
- 引き続き揺れに警戒する
- 壊れた家には入らないこと
- 生活必需品は備蓄でまかなう
- 災害情報、被害情報の収集
- 助け合いの心を
- 集団生活のルールを守る
- 自主防災組織を中心に行動を

Point!

- 安否を目につくところに貼る
- 避難先や連絡先を家族がわかるようにする

Point!

詳しくは裏面の市からの情報発信を確認

助け合い



風水害の時に取るべき行動

風水害は**早めの避難**が命を救う！

台風や大雨は予測できるからと安易に考えていませんか？

台風が接近したら？

自分の住んでいる地域のことを知り、気象情報を確認することから始めましょう。

気象情報・避難情報

台風予報
(警戒レベル1)

大雨注意報・洪水注意報が発表
(警戒レベル2)

大雨警報・洪水警報が発表
(警戒レベル3)

市が発令
避難準備・高齢者等避難開始
(警戒レベル3)

市が発令
避難勧告・避難指示
(警戒レベル4)

市が発令
災害発生情報
(警戒レベル5)

台風到達まで

3日前

2日前

1日前

台風接近

台風到達

みんなの行動

- 避難先を家族みんなで確認しておく
- テレビ等で台風の強さや進路などを確認する

Point!

安全な場所であれば親戚、友人の家も考える
()の家
近くの避難所はどこ？(場所:)

メモしよう!

Point!

避難所までの時間は()分
どの道を通っていくか()

メモしよう!

- テレビ、インターネット、防災情報メール等で雨や川の様子に注意
- 携帯電話、モバイルバッテリーの充電を確認
- 家族全員の今後の予定を確認

- 避難に時間のかかる高齢者等は、安全な場所や指定避難所へ避難する
- (自宅が安全な場合は在宅避難を)

Point!

持ち出し品については裏面を確認！
必要なものを書き足しておきましょう

避難準備や避難勧告などは**順番に発令**されるわけでは**ありません**。急な状況の変化などに応じて、行動しましょう。



- 避難を開始する
- 避難完了

Point!

- 市からの情報に注意する
- 避難しやすい服装に着替える

詳しくは裏面の市からの情報発信を確認